

Julabo Case Study

JULABO PRESTO® A30

1.3L反応器を+25°Cから
+60°Cの間で冷却・加熱



目的

本ケーススタディーは、1.3L反応器を用いてPRESTO A30の冷却及び加熱能力をテストしました。

A30は1mのメタルチューブで接続、+25°Cから+60°Cを繰り返すようにプログラムされています。

環境

室温 +20°C

湿度 45%

電源 230V/50Hz

テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A30
冷却能力	+20°C 0.5kW
	0°C 0.4kW
	-20°C 0.2kW
加熱能力	2.7kW
バンドリミット	無
吐出圧	0.31bar
循環液	ユラボサーマルHL45
反応器	1.3Lガラス反応器 (Bruno Kummer)
	1Lの水を充填
温度制御	外部温度制御(ICC)



テスト結果

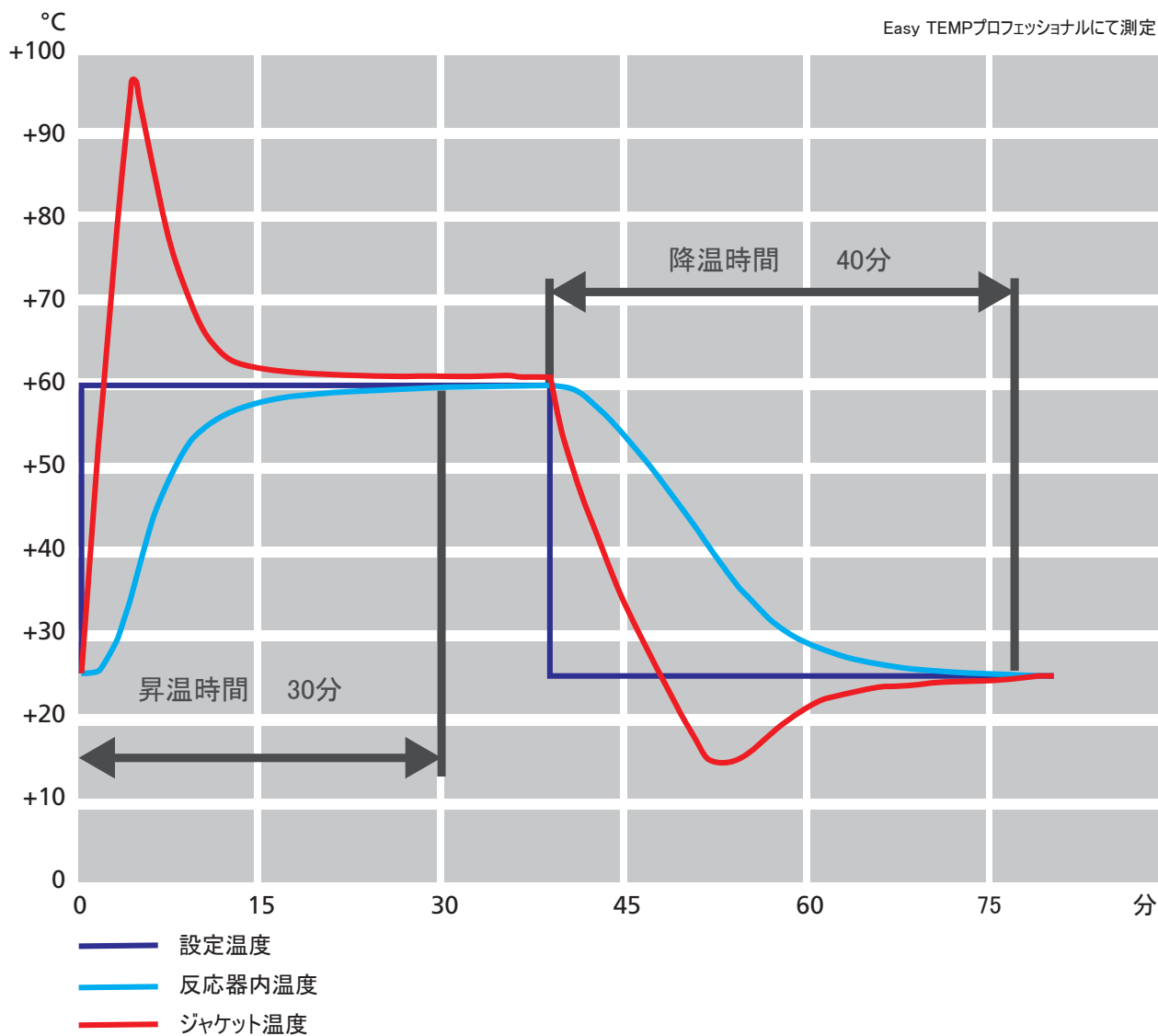
次ページグラフ参照: A30は+25°Cから+60°Cまでオーバーシュート無しに30分で昇温しました。+60°Cから+25°Cまでオーバーシュート無しに40分で冷却しました。

情報

PTFEコーティングされたPt100温度センサーが使用可能です。



JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0



JULABO GmbH
 Eisenbahnstraße 45
 77960 Seelbach / Germany
 Tel. +49 (0) 7823 51-0